



CHAPTER 7

Cisco Unified CM のユーザ オプションを使用した Cisco IP Communicator のカスタマイズ

Cisco IP Communicator はネットワーク デバイスの 1 つとして認識されるため、社内の他のネットワーク デバイスと情報を共有できます。この中には、自分のコンピュータやそこから Web ブラウザを使用してアクセスできる Web ベースのサービスも含まれます。

Cisco Unified Communications Manager コール処理サーバのユーザ オプション Web ページを使用すると、コンピュータで電話サービスの設定および機能の制御を行うことができます。Web ページで機能とサービスを設定しておくことで、Cisco IP Communicator でアクセスできるようになります。たとえば、Web ページで短縮ダイヤル ボタンを設定すると、電話機でアクセスできるようになります。

- [7-2 ページの「Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページへのアクセス」](#)
- [7-3 ページの「個人アドレス帳 \(PAB\) の使用方法」](#)
- [7-5 ページの「短縮ダイヤルの設定」](#)
- [7-7 ページの「電話サービスの設定」](#)
- [7-10 ページの「ユーザ設定の制御」](#)
- [7-11 ページの「回線設定の制御」](#)
- [7-13 ページの「モバイルコネクトを使用するための電話機とアクセスリストの設定」](#)
- [7-16 ページの「Cisco WebDialer の使用方法」](#)

Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページへのアクセス

手順

-
- 手順 1** [メニュー] ボタンをクリックし (または、Cisco IP Communicator 上で右クリックし)、[Cisco Unified CM のユーザオプション] を選択します。
- 手順 2** システム管理者から提供されたユーザ ID とデフォルト パスワードを入力します。
- 手順 3** メイン メニューから、[ユーザオプション]>[デバイス] を選択します。
- Cisco IP Communicator に対応するデバイス名を選択します。
 - 選択したら、ウィンドウの下部にあるボタンを使用して、必要なデバイス設定にアクセスします。
 - 終了するには、[ログオフ] をクリックします。
- 手順 3 Cisco Unified Communications Manager 4.x を使用している場合：**
- 一般メニューのデバイスを選択するドロップダウン リストから、デバイス タイプを選択します。
 - 選択後、そのデバイス タイプに適切なオプションを含む状況依存メニューが表示されます (該当するデバイス タイプがリストに表示されない場合は、管理者にお問い合わせください)。
 - 終了するには、[ログオフ] をクリックします。



ヒント メニュー ページからデバイスを選択すると、すべてのオプションが表示されます。

- 変更を適用して保存するには、[更新] をクリックします。
 - 状況依存メニューに戻るには、[メニューに戻る] をクリックします。
-
-

個人アドレス帳 (PAB) の使用方法

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
新しい PAB エントリを追加する	<ol style="list-style-type: none">1. [ユーザオプション]>[個人アドレス帳]を選択します。2. [新規追加]をクリックします。3. エントリの情報を入力します。4. [保存]をクリックします。
PAB エントリを検索する	<ol style="list-style-type: none">1. [ユーザオプション]>[個人アドレス帳]を選択します。2. 検索情報を指定し、[検索]をクリックします。
PAB エントリを編集する	<ol style="list-style-type: none">1. PAB エントリを検索します。2. 名前またはニックネームをクリックします。3. 必要に応じてエントリを編集し、[保存]をクリックします。
PAB エントリを削除する	<ol style="list-style-type: none">1. PAB エントリを検索します。2. 1 つまたは複数のエントリを選択します。3. [選択項目の削除]をクリックします。

関連項目

- [7-2 ページの「Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページへのアクセス」](#)
- [7-4 ページの「ファースト ダイヤルの設定」](#)
- [7-5 ページの「短縮ダイヤルの設定」](#)

ファースト ダイアルの設定

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
PAB エントリにファースト ダイアルコードを割り当てる	<ol style="list-style-type: none"> 1. PAB エントリを作成します。 2. [ユーザオプション]>[ファーストダイアル]を選択します。 3. [新規追加]をクリックします。 4. [検索オプション]領域を使用して適切な PAB エントリを検索します。 5. [検索結果]領域の電話番号をクリックします。 6. 必要に応じて、ファースト ダイアル コードを変更します。 7. [保存]をクリックします。
(PAB エントリを使用せずに) 電話番号にファーストダイアルコードを割り当てる	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション]>[ファーストダイアル]を選択します。 2. [新規追加]をクリックします。 3. 必要に応じて、ファースト ダイアル コードを変更します。 4. 電話番号を入力します。 5. [保存]をクリックします。
ファーストダイアルエントリを検索する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション]>[ファーストダイアル]を選択します。 2. 検索情報を指定し、[検索]をクリックします。
ファーストダイアル電話番号を編集する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション]>[ファーストダイアル]を選択します。 2. 編集するファースト ダイアル エントリを検索します。 3. エントリのコンポーネントをクリックします。 4. 電話番号を変更します。 5. [保存]をクリックします。
ファーストダイアルエントリを削除する	<ol style="list-style-type: none"> 1. ファーストダイアルを検索します。 2. 1つまたは複数のエントリを選択します。 3. [選択項目の削除]をクリックします。

関連項目

- [7-3 ページの「個人アドレス帳 \(PAB\) の使用方法」](#)
- [7-2 ページの「Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページへのアクセス」](#)



ヒント 作成可能なファースト ダイヤルおよび PAB エントリの最大数は 500 個です。



ヒント PAB エントリを使用しなくても新しいファースト ダイヤル エントリを作成できます。このようなファースト ダイヤル エントリは、ユーザ オプション Web ページで「raw」と表示され、設定可能なテキスト ラベルは表示されません。

短縮ダイヤルの設定

Cisco IP Communicator では、設定に応じて次の短縮ダイヤル機能をサポートできます。

- 短縮ダイヤル ボタン
- 固定短縮ダイヤル
- ファースト ダイヤル

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
短縮ダイヤル ボタンを設定する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション]>[デバイス]を選択します。 2. [名前] ドロップダウン メニューから電話機を選択します。 3. [短縮ダイヤル] をクリックします。 4. 電話機の短縮ダイヤルボタン (プログラム可能なボタン) の番号とラベルを入力します。 5. [保存] をクリックします。 <p>注 電話機では [ASCII ラベル] フィールドが使用されます。</p>

■ 短縮ダイヤルの設定

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
短縮ダイヤル ボタンを設定する	<p>Cisco Unified Communications Manager Release 4.x</p> <p>ユーザ オプション Web ページにログインし、デバイスを選択して、メインメニューから [短縮ダイヤルの追加または更新] を選択します。</p> <p>[電話の短縮ダイヤル設定] セクションで、利用可能な短縮ダイヤル ボタンごとに電話番号とラベルを入力します。自席からダイヤルする場合とまったく同じように、電話番号を入力します。たとえば、必要に応じて 9 などの外線番号やエリア コードを入力します。</p> <p>入力したラベルは、電話スクリーンの短縮ダイヤル ボタンの横に表示されます。</p>
固定短縮ダイヤルを設定する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. [名前] ドロップダウン メニューから電話機を選択します。 3. [短縮ダイヤル] をクリックします。 4. 固定短縮ダイヤル コードの番号とラベルを入力します。 5. [保存] をクリックします。
固定短縮ダイヤルを設定する	<p>Cisco Unified Communications Manager Release 4.x</p> <p>ユーザ オプション Web ページにログインし、デバイスを選択して、メインメニューから [短縮ダイヤルの追加または更新] を選択します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. [電話機のボタンに割り当てられていない短縮ダイヤル設定] セクションで、利用可能な短縮ダイヤル ボタンごとに電話番号とラベルを入力します。自分の電話機からダイヤルする場合とまったく同じように、電話番号を入力します。たとえば、必要に応じて 9 などの外線番号やエリア コードを入力します。

関連項目

- [7-2 ページの「Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページへのアクセス」](#)
- [7-4 ページの「ファースト ダイヤルの設定」](#)
- [6-8 ページの「個人ディレクトリの使用方法」](#)

電話サービスの設定

電話サービスには、特別な電話機能、ネットワーク データ、Web ベースの情報（株価情報や映画リストなど）が含まれます。電話機から電話サービスにアクセスするには、まず電話サービスに登録する必要があります。

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
サービスに登録する	<ol style="list-style-type: none"><li data-bbox="391 467 1036 495">1. [ユーザオプション]>[デバイス]を選択します。<li data-bbox="391 511 1217 571">2. ドロップダウンメニューから Cisco IP Communicator の名前を選択します。<li data-bbox="391 587 919 615">3. [IP Phone サービス]をクリックします。<li data-bbox="391 631 811 659">4. [新規追加]をクリックします。<li data-bbox="391 675 1231 735">5. ドロップダウンリストからサービスを選択し、[次へ]をクリックします。<li data-bbox="391 751 1231 812">6. サービス ラベルを変更し、可能な場合は追加のサービス情報を入力します（オプション）。<li data-bbox="391 828 758 855">7. [保存]をクリックします。 <p data-bbox="391 872 915 899">Cisco Unified Communications Manager 4.x</p> <p data-bbox="391 915 1231 1040">メインメニューから、[Cisco IP Phone サービスの設定]を選択します。[使用可能なサービス]ドロップダウンリストからサービスを選択し、[続行]をクリックします。要求に応じてさらに情報（郵便番号や PIN など）を入力し、[登録]をクリックします。</p>
サービスを検索する	<ol style="list-style-type: none"><li data-bbox="391 1063 1022 1091">1. Cisco IP Communicator デバイス名を選択します。<li data-bbox="391 1107 919 1135">2. [IP Phone サービス]をクリックします。<li data-bbox="391 1151 758 1179">3. [検索]をクリックします。

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
サービスを変更または終了する	<ol style="list-style-type: none"> 1. サービスを検索します。 2. 1 つまたは複数のエントリを選択します。 3. [選択項目の削除] をクリックします。 <p>Cisco Unified Communications Manager 4.x</p> <p>メインメニューから、[Cisco IP Phone サービスの設定] を選択します。[登録されているサービス] パネルで、サービスをクリックします。変更を加えた後 [更新] をクリックするか、または [登録解除] をクリックします。</p>
サービス名を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. サービスを検索します。 2. サービス名をクリックします。 3. 情報を変更し、[保存] をクリックします。

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
使用可能なプログラムボタンにサービスを追加する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション]>[デバイス]を選択します。 2. ドロップダウンメニューから Cisco IP Communicator の名前を選択します。 3. [サービス URL] をクリックします。 注 このオプションが表示されない場合は、現在使用している電話機に対してサービス URL ボタンを設定するようにシステム管理者に依頼します。 4. [ボタンサービス]ドロップダウンリストからサービスを選択します。 5. サービスの名前を変更する場合は、ラベルのフィールドを編集します。 注 ダブルバイト文字セットがサポートされていない電話機では、[ASCII ラベル] フィールドが使用されます。 6. [保存] をクリックします。 7. [リセット] をクリックして電話機をリセットします（この操作を行わないと、電話機に新しいボタン ラベルが表示されません）。 <p>Cisco Unified Communications Manager Release 4.x</p> <p>サービスを登録した後、メインメニューから [サービス URL ボタンの追加または更新] を選択します。利用可能なボタンごとに、ドロップダウンリストからサービスを選択し、説明のテキストを入力します。変更が終わったら、[更新] をクリックします。サービスに利用可能なプログラム可能なボタンの数は、システム管理者が決定します。また、電話機へのサービス ボタンの割り当ても、システム管理者が行う場合があります。</p>
電話機でサービスにアクセスする	[サービス] ボタンをクリックします。または、プログラム可能なボタンにサービスを割り当てている場合は、そのボタンを押します。

ユーザ設定の制御

ユーザ設定には、パスワード、PIN、および言語（ロケール）の設定が含まれます。

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
パスワードを変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション]>[ユーザ設定]を選択します。 2. [ブラウザのパスワード]領域に情報を入力します。 3. [保存]をクリックします。
PIN を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション]>[ユーザ設定]を選択します。 2. [電話の PIN]領域に情報を入力します。 3. [保存]をクリックします。
ユーザ オプション Web ページの言語（ロケール）を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション]>[ユーザ設定]を選択します。 2. [ユーザロケール]領域で、[ロケール]ドロップダウン リストから項目を選択します。 3. [保存]をクリックします。
電話スクリーンの言語（ロケール）を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション]>[ユーザ設定]を選択します。 2. [ユーザロケール]ドロップダウン リストから項目を選択します。 3. [保存]をクリックします。



ヒント PIN とパスワードを設定すると、さまざまな機能やサービスにアクセスできるようになります。たとえば、電話機から Cisco エクステンション モビリティや個人ディレクトリにログインするには、PIN を使用します。パーソナルコンピュータからユーザ オプション Web ページや Cisco WebDialer にログインするには、パスワードを使用します。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

回線設定の制御

回線設定は、Cisco IP Communicator の個々の電話回線（電話番号）に適用されます。回線設定には、コール転送、ボイス メッセージ インジケータ、呼出音のパターン、回線ラベルの設定が含まれます。

その他の回線設定は、Cisco IP Communicator で直接設定できます。

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
回線ごとにコール転送を設定する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. ドロップダウンメニューから Cisco IP Communicator の名前を選択します。 3. [回線の設定] をクリックします。 4. 電話機に複数の電話番号（回線）が割り当てられている場合は、[回線] ドロップダウンメニューから回線を選択します。 5. [着信コールの転送] 領域で、さまざまな状況に適用するコール転送の設定を選択します。 6. [保存] をクリックします。
回線ごとにボイスメッセージインジケータ（ランプ）の設定を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. ドロップダウンメニューから Cisco IP Communicator の名前を選択します。 3. [回線の設定] をクリックします。 4. 電話機に複数の電話番号（回線）が割り当てられている場合は、[回線] ドロップダウンメニューから回線を選択します。 5. [メッセージ受信ランプ] 領域で、適切な設定を選択します。 <p data-bbox="435 1166 1224 1255">注 通常、デフォルトのメッセージ受信設定では、新着のボイスメッセージがある場合、ハンドセットの細長いランプが赤く点灯します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 6. [保存] をクリックします。

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
回線ごとにオーディオによるボイスメッセージインジケータの設定を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション]>[デバイス]を選択します。 2. ドロップダウンメニューから Cisco IP Communicator の名前を選択します。 3. [回線の設定]をクリックします。 4. 電話機に複数の電話番号（回線）が割り当てられている場合は、[回線]ドロップダウンメニューから回線を選択します。 5. [オーディオメッセージ受信インジケータ]領域で、適切な設定を選択します。 注 通常、デフォルトのメッセージ受信設定では、新着のボイスメッセージがある場合、ハンドセットの細長いランプが赤く点灯します。 6. [保存]をクリックします。
電話スクリーンに表示される回線テキストラベルを変更または作成する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション]>[デバイス]を選択します。 2. [名前]ドロップダウンメニューから電話機を選択します。 3. [回線の設定]をクリックします。 4. 電話機に複数の電話番号（回線）が割り当てられている場合は、[回線]ドロップダウンメニューから回線を選択します。 5. [回線のテキストラベル]領域でテキストラベルを入力します。 6. [保存]をクリックします。 <p>注 ダブルバイト文字セットがサポートされていない電話機では、[ASCII ラベル]フィールドが使用されます。</p>

関連項目

- [7-2 ページの「Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページへのアクセス」](#)
- [4-3 ページの「呼出音およびメッセージインジケータのカスタマイズ」](#)
- [4-1 ページの「どこから設定にアクセスするべきか」](#)

モバイルコネクトを使用するための電話機とアクセス リストの設定

Cisco Mobile Connect を使用する場合は、自席の電話機と同じ電話番号を使用してコールを受発信するために使用する携帯電話やその他の電話機を追加する必要があります。これらの電話機は「リモート接続先」と呼ばれます。また、アクセス リストを定義すると、特定の番号からのコールを携帯電話に送信するかどうかを制御できます。

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
アクセス リストを作成する	<ol style="list-style-type: none"><li data-bbox="342 592 1241 651">1. [ユーザオプション]>[モビリティ設定]>[アクセスリスト]を選択します。<li data-bbox="342 667 763 693">2. [新規追加]をクリックします。<li data-bbox="342 709 1193 829">3. 次の情報を入力します。<ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="400 758 1193 784">- [名前]: アクセス リストを識別するための名前を指定します。<li data-bbox="400 800 1001 826">- [説明]: アクセス リストの説明を入力します。<li data-bbox="342 846 1231 966">4. 次のいずれかのオプションを選択します。<ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="400 894 1231 920">- [拒否アクセスリスト]: ブロックする番号のリストを作成します。<li data-bbox="400 937 1184 963">- [許可アクセスリスト]: 許可する番号のリストを作成します。<li data-bbox="342 982 709 1008">5. [保存]をクリックします。

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
アクセス リストにメンバを追加する	<ol style="list-style-type: none">1. アクセス リストを作成します。2. [メンバの追加] をクリックして、リストに電話番号またはフィルタを追加します。3. [フィルタマスク] ドロップダウン リスト ボックスからオプションを選択します。特定の電話番号、制限された発信者 ID を含むコール (使用不可)、または匿名の発信者 ID を含むコール (非通知) にフィルタを適用できます。4. [フィルタマスク] ドロップダウン リスト ボックスから電話番号を選択した場合は、[DN マスク] フィールドに電話番号またはフィルタを入力します。フィルタを定義するには、次のワイルドカードを使用します。<ul style="list-style-type: none">- X (大文字または小文字) : 1 桁の数字に一致します。たとえば、408555123X は 4085551230 ~ 4085551239 のすべての番号に一致します。- ! : 任意の数の数字に一致します。たとえば、408! は 408 で始まるすべての番号に一致します。- # : 完全一致する数字 1 字として使用します。5. このメンバをアクセス リストに追加するには [保存] をクリックします。6. アクセス リストを保存するには [保存] をもう一度クリックします。

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
新しいリモート接続先を追加する	<ol style="list-style-type: none">1. [ユーザオプション]>[モビリティ設定]>[リモート接続先]を選択します。2. [名前] ドロップダウン リスト ボックスからデバイスを選択します。3. [リモート接続先] をクリックします。4. [新規追加] をクリックします。5. 次の情報を入力します。<ul style="list-style-type: none">- [名前]: 携帯電話(またはその他の電話機)の名前を入力します。- [接続先番号]: 携帯電話の番号を入力します。- [最短応答タイマー]: リモート接続先でコールをピックアップできるようになるまでの時間を(ミリ秒単位で)入力します。- [最長応答タイマー]: リモート接続先でコールをピックアップできなくなるまでの時間を(ミリ秒単位で)入力します。- [呼び出し前の遅延タイマー]: コールが着信してからリモート接続先で呼出音を鳴らすまでの時間を(ミリ秒単位で)入力します。- [リモート接続先プロファイル]: すべてのリモート接続先に適用される設定を含んだ、リモート接続先プロファイルを選択します。- [許可アクセスリスト]: 自席の電話機にコールが着信したときに、携帯電話で呼出音を鳴らすことを許可する電話番号またはルールを選択します。許可アクセス リストまたは拒否アクセス リストのいずれかを選択できますが、両方は選択できません。- [拒否アクセスリスト]: 自席の電話機にコールが着信したときに、携帯電話で呼出音を鳴らすことを拒否する電話番号またはルールを選択します。許可アクセス リストまたは拒否アクセス リストのいずれかを選択できますが、両方は選択できません。- [携帯電話]: これを選択すると、自席の電話機から送信されたコールを携帯電話で受けることができます。- [モバイルコネクトの有効化]: これを選択すると、携帯電話と自席の電話機で同時に呼出音が鳴ります。呼出音のスケジュールを設定することもできます。6. [保存] をクリックします。

関連項目

- 7-2 ページの「Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページへのアクセス」

Cisco WebDialer の使用方法

Cisco WebDialer を使用すると、Web ブラウザで項目をクリックすることによって、ディレクトリに含まれている連絡先に Cisco IP Communicator でコールを発信できます。この機能の設定をシステム管理者に依頼する必要があります。

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
ユーザ オプションディレクトリで WebDialer を使用する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション]>[ディレクトリ]を選択し、同僚を検索します。 2. ダイヤルする番号をクリックします。 3. WebDialer を初めて使用する場合は、設定を入力し、[送信]をクリックします（詳細については、この表の最後の行を参照してください）。 4. [コールの開始]ページが表示された場合は、[ダイヤル]をクリックします（このページが今後表示されないようにする方法については、この表の最後の行を参照してください）。 自分の電話機でコールが発信されます。 5. コールを終了するには、[コールの終了]をクリックするか、電話機からコールを切断します。

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
(ユーザ オプション ディレクトリ以外の) 別のオンライン社内ディレクトリで WebDialer を使用する	<ol style="list-style-type: none">1. WebDialer 対応の社内ディレクトリにログインし、同僚を検索します。2. ダイアルする番号をクリックします。3. プロンプトが表示されたら、ユーザ ID とパスワードを入力します。4. WebDialer を初めて使用する場合は、設定を入力し、[送信] をクリックします (詳細については、この表の最後の行を参照してください)。5. [コールの開始] ページが表示された場合は、[ダイヤル] をクリックします (このページが今後表示されないようにする方法については、この表の最後の行を参照してください)。 自分の電話機でコールが発信されます。6. コールを終了するには、[コールの終了] をクリックするか、電話機からコールを切断します。
WebDialer からログアウトする	[コールの開始] ページまたは [コールの終了] ページのログアウトアイコンをクリックします。

目的	Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページにログインした後の操作
WebDialer の設定を入力、表示、または変更する	<p>[初期設定] ページにアクセスします。</p> <p>[初期設定] ページは、WebDialer を初めて使用するときに (ダイヤルする番号をクリックした後に) 表示されます。</p> <p>設定を完了した後に [初期設定] ページをもう一度表示するには、[コールの開始] ページまたは [コールの終了] ページの設定アイコンをクリックします。</p> <p>[初期設定] ページには、次のオプションがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [優先する言語] : WebDialer の設定およびプロンプトに使用する言語を指定します。 • [常設の電話を使う] : WebDialer コールの発信に使用する Cisco Unified IP Phone および電話番号 (回線) を指定します。単一回線の電話機を 1 台使用している場合は、適切な電話機と回線が自動的に選択されます。それ以外の場合は、電話機を選択し、必要に応じて回線を選択してください。電話機は、ホスト名で指定します (電話機のホスト名を表示するには、[設定] ボタンをクリックし、[ネットワークの設定] > [ホスト名] を選択します)。 • [エクステンションモビリティを使用する] : 選択すると、自分のエクステンション モビリティ プロファイルに関連付けられた Cisco Unified IP Phone が WebDialer で使用されます。 • [コールの確認ダイアログを表示しない] : 選択すると、WebDialer を使用したときに [コールの開始] ページが表示されなくなります。デフォルトでは、WebDialer 対応のオンライン ディレクトリ内の電話番号をクリックすると、このページが表示されます。

関連項目

- [7-2 ページの「Cisco Unified CM のユーザ オプション Web ページへのアクセス」](#)